

新「道の駅」かんおんじ（仮称）にこんな機能を導入したいと考えています！

①市民や観光客など様々な人が 思い思いに時をゆったり過ごせる空間

Square



【機能名】
・多目的屋外広場
・大屋根広場
・水景施設

【イメージ】
キッチンカーなどの様々なイベントを開催したり子どもが遊んだりできる場所です。

Place



【機能名】
・カフェ、オープンラウンジ
・屋内キッズスペース

【イメージ】
中高生や子どもと保護者など全ての人がカフェを利用したりしながら気軽に快適に過ごすことができる場所です。

②四国など広域の物産が集まり、 その中で観音寺産品が輝く飲食・物販施設

Food



【機能名】
・軽飲食フードコート
・地産地消レストラン

【イメージ】
気軽に利用できる軽飲食や観音寺市の食材にこだわった料理などが堪能できる場所です。

Market



【機能名】
・地場産センター
・地産地消マルシェ
・B B Q場食材提供補助施設
・自動販売機コーナー

【イメージ】
地元の食材や商品はもちろんのこと、四国全県のゲートウェイとして各県の特産品や姉妹都市や全国の名産品も購入できる場所です。

Promotion



【機能名】
・産業振興施設

【イメージ】
商品開発の支援を受けたり、試行販売やチャレンジショップの出店、観音寺の特産品づくりの体験などができる場所です。

③観音寺や周辺地域の 魅力を知り・感じ・アクセスできる設備・情報発信

Hub



【機能名】
・交通結節点
・車中泊専用スペース
・一の宮公園等との接続
・コインシャワー
・トイレ

【イメージ】
乗用車などで訪れやすいだけでなく、市内・周辺自治体を含めた周遊バスやお遍路ツアー・高速バスが利用でき、道の駅を観光の拠点にすることができる場所です。

PR



【機能名】
・シンボルゾーン(スポット)
・情報提供コーナー

【イメージ】
道の駅で観音寺を感じることができ、さらにデジタルコンテンツやコンシェルジュから、市内観光施設やお店、周辺自治体の情報など道の駅内にとどまらない様々な魅力を知ることができる場所です。

Mobility



【機能名】
・シェアモビリティステーション

【イメージ】
レンタサイクルや電動マイクロモビリティなどを借りたり、サイクリストが気軽に立ち寄ることができる場所です。

Collab



【機能名】
・一の宮公園
・ちょうさ会館
・宿泊施設
・水素関連施設

【イメージ】
道の駅の隣接地に宿泊施設などを誘致し、一の宮公園やちょうさ会館も含めて道の駅と一体的に利用することができます。

④観音寺市のみならず四国全域の広域的な防災拠点

Safety



【機能名】
・防災関連機能

【イメージ】
大規模災害時の緊急避難場所、自衛隊などの活動拠点として運用するため、必要な機能を整備します。

Others

【機能名】
・行政機能
・運営事業者設定スペース

【イメージ】
ふるさと納税関連等の行政手続きができる場所や、道の駅を運営する事業者の発案による機能を導入する場所です。

- 今後のサウンディング調査や運営事業者との調整、社会情勢などから、導入機能案は変更する可能性があります。
- 基本計画策定後、新「道の駅」をどのように運営、活用していくか具体的に検討を進めていく予定です。
- 具体的な検討は、運営事業者が決定された後、市内事業者などの意見を運営事業者と聞きながら進めていきます。